

令和5年度 事業報告書

I 事業概要

八尾市国際交流センターは、市民、行政、産業界、及び各種団体との連携を図りながら、市民の異文化理解の促進と八尾市における多文化共生の発展に寄与するため事業を行ってまいりました。

令和5年度は、4年ぶりに海外民族音楽舞踊団との交流が実現し、マダガスカル舞踊団による公演、及び市民との交流事業を実施しました。また「世界の凧あげフェスティバル」等、多数の参加を募った交流イベントの開催、さらに諸外国の社会事情や文化を紹介する各種セミナー、映画上映と講演等の開催などにより市民に国際社会や異文化への理解をより深めていただくよう取り組みました。

また、地域において外国人就労者やその家族が増加傾向にある中、外国人相談窓口では、SNSを活用した行政サービスや生活情報の提供に努めるとともに、他団体の相談事業を活用し、法律等の専門相談の機会の提供に努めました。また、ボランティアの協力を得ながら日本語交流や子ども達の学習支援、企業と求職者の交流、災害時における多言語支援のためのボランティア研修会等、幅広い分野にわたり事業を展開しました。

II 理事会・評議員会

1. 理事会

回数	開催日	案 件	備 考
第1回	令和5年5月30日	議案第1号 令和4年度事業報告及び決算 承認の件	原案可決
		議案第2号 令和5年度事業計画の一部変更 承認の件	原案可決
		議案第3号 令和5年度第1号補正予算承認の件	原案可決
		議案第4号 評議員会開催の件	原案可決
第2回	令和6年3月1日	議案第5号 令和6年度事業計画及び収支予算 承認の件	原案可決
		議案第6号 令和6年度資金調達及び設備投資 の見込みの件	原案可決
		議案第7号 規則及び諸規程の改正の件	原案可決
		議案第8号 令和6年度役員賠償責任保険契約 締結の件	原案可決
		議案第9号 評議員会開催の件	原案可決

2. 評議員会

回数	開催日	案 件	備考
第1回	令和5年6月15日	議案第1号 令和4年度決算承認の件	原案可決
第2回	令和6年3月1日	議案第2号 次期評議員の選出方法の件	原案可決

III 事業の実施状況

公1 多文化共生推進事業

1. 人物交流をはじめとする国際交流を促進する事業

事業を通じて、外国人住民が孤立することなく共生できるよう地域での交流を深める。ボランティアの自主活動を促進するとともに、市内に住む外国人住民にもボランティア活動を通じて地域活動に参加してもらうことを目的としている。

(1) ボランティアの登録（2年更新）

ア. ボランティア登録者数 274人（令和6年3月末）
（前年度末 201人）

（延べ数）

分野	令和5年度	令和4年度
日本語交流	160人	129人
SALA	42人	30人
ホームステイ・ビジット	35家庭	20家庭
語学	45人	34人
イベントの企画・運営	71人	40人
文化紹介・交流	49人	35人
災害時ボランティア	62人	48人

イ. ボランティア説明会

日 時 5月13日（土）午後1時30分～午後4時10分
場 所 八尾市文化会館・レセプションホール
内 容 ボランティア活動と講演を通して当センターのボランティア登録への促進を図った。
第一部 ボランティア活動紹介
第二部 講演会「世界に恋して異文化へ飛び込もう！」
講演者 たかの てるこ（エッセイスト）

参加人数 46人

(2) 各種文化紹介

料理上手なハンさんと作るベトナム料理

日 時	6月25日(日) 午前10時30分～午後2時
場 所	八尾市生涯学習センター・料理室
内 容	ベトナム中部のフエ地域の名物料理「バイン ボッ ロック」を作り、デザート「チェー セン」の紹介とベトナムの生活文化についてのクイズを通して交流を行った。
講 師	ゴー ティ トウ ハン (ベトナム社会主義共和国出身)
参加費	800円
参加人数	25人 (前年度 22人)

(3) 市民と在住外国人等との交流会

市民交流会

① クイズラリーで国際交流 咲くやこの花館へ行こう！

日 時	12月10日(日) 午前10時～午後3時
場 所	花博記念公園鶴見緑地
内 容	咲くやこの花館のクイズラリーを小グループに分かれて行い、昼食やゲームを通して参加者同士の交流を図った。
参加人数	49人 (前年度 77人)

② 第2回 世界の凧あげフェスティバル

日 時	1月7日(日) 午後2時～午後4時
場 所	久宝寺緑地・陸上競技場
内 容	自作・持参の凧や世界各地の凧をあげ、「日本の凧の会大阪」による中国山東省 濰坊市特産の連凧「龍頭ムカデ凧」 ^{ウェイファン} などの凧あげの実演や抽選会を通して交流を図った。また、凧作り親子教室を開催し、フェスティバルへの参加を促した。
参加人数	1024人 (前年度 132人)

【わくわく凧作り親子教室】

日 時	12月24日(日) 1回目 午後2時～午後3時 2回目 午後3時～午後4時
場 所	八尾市生涯学習センター・ミーティングルーム
対 象	4歳から小学生まで (保護者同伴)
参加費	500円 (材料費込み)
参加人数	62人・親子29組 (前年度 28人・親子13組)

2. 海外諸都市との国際親善及び交流事業

世界各地の文化や八尾・大阪・日本の文化を紹介し、相互理解に努める。異なる文化を知るだけでなく、人と人とのつながりを再確認し、地域社会を見つめ直すきっかけづくりとする。

国際親善及び海外文化紹介

OSAKA IN THE WORLD実行委員会が招聘したマダガスカル民族音楽・舞踊団（総数15人）の受入れ事業に参画し、文化交流を図った。

交流日程 10月22日（日）～25日（水）

10月	朝	昼	夜	滞在先
22日	ホストファミリーとの対面式 (八尾市生涯学習センター・大研修室)	ホストファミリープラン		ホストファミリー宅 (10家庭)
23日	市民交流会	ホストファミリープラン		
24日	ホストファミリープラン	リハーサル	マダガスカル民族音楽・舞踊 八尾公演	
25日	なるたき国際交流実行委員会へ引継ぎ			

① ホストファミリー事前説明会

日 時 9月29日（金）午後7時～午後8時30分
場 所 八尾市生涯学習センター・中研修室2
内 容 マダガスカル民族音楽・舞踊団の受入れについて
ホストファミリー 10家庭

② 市民交流会「ウフラジさんと作るマダガスカル極上スープ&おにぎり」

日 時 10月23日（月）午前11時～午後2時
場 所 八尾市立龍華コミュニティセンター・料理実習室
内 容 マダガスカルの定番料理Akoho Rony（地鶏の煮込みスープ）と日本のおにぎりを作りながら、相互の食文化やクイズ、団員の演奏を通して交流を図った。
講 師 ラハニティヌニナ ウフラジ（マダガスカル共和国出身）
参加費 700円（材料費込）
参加人数 21人

③ マダガスカル民族音楽・舞踊「DISARAGA」八尾公演

日 時 10月24日（火）午後7時～午後8時30分
場 所 八尾市文化会館・小ホール
内 容 マダガスカルの独自の慣習や習慣を民族衣装や音楽、舞踊で表現した。
参加費 800円（13歳以上）
参加人数 244人

④ ホストファミリー事後報告会

日 時	12月8日(金)午後7時～午後8時30分
場 所	八尾市生涯学習センター・中研修室2
内 容	マダガスカル民族音楽・舞踊団の受入れプログラムを振り返り意見交換を行った。
ホストファミリー	10家庭

3. 国際教育を推進する事業

多文化共生社会に向けた取り組みとして、「異文化理解」をキーワードに地球市民としての人材育成の必要性を伝えていく。

(1) 国際理解セミナー

ア. 第86回 映画上映と講演

日 時	4月15日(土)午後1時～午後4時
場 所	八尾市生涯学習センター・大会議室
内 容	バングラデシュ人民共和国が抱える社会問題をテーマとした映画を鑑賞し、自分たちの身近にある物と世界とのつながりを知る機会を設けた。また、府内在住の講師による来日のきっかけや日本生活での苦労等についての講演を通して外国人住民等への理解を深めた。

第一部 映画上映「メイド・イン・バングラデシュ」

第二部 講演「日本で生きる元バングラデシュ人の本音」

講師 マホムッド ジャケル

(バングラデシュ共和国出身)

参加人数 55人(前年度 58人)

イ. 第87回 市民座談会「THE NICHÉ」ハマる！ボードゲームの世界

日 時	5月21日(日)午前10時～正午
場 所	八尾市生涯学習センター・中研修室2
内 容	世界で人気のボードゲームに詳しいゲストを招き、その知られざる世界について座談を交わし理解を深めた。

講 師 グザビエ ジラル (ボードゲームYouTuber)

参加費 500円(当センターボランティア300円)

参加人数 15人

ウ. 第88回 映画上映&監督トーク「ギターマダガスカル」

日 時	10月7日(土)午後1時～午後4時
場 所	八尾市生涯学習センター・大会議室
内 容	マダガスカル共和国の伝統的な慣習や日常の習慣を描いたドキュメンタリー映画を通して、マダガスカル文化を知る機会を提供した。また、監督を招き、映画撮影時の現地でのマダガスカルの人々との触れ合いや暮らしについての講演を行った。

第一部 講演「マダガスカルカルチャー体験談」

講師 亀井 岳(ギターマダガスカル監督)

第二部 映画上映「ギターマダガスカル」

参加人数 94人

エ. 第89回 市民座談会「THE NICHE」“アルパ”の世界

日 時 1月21日(日) 午前10時～正午
 場 所 八尾市生涯学習センター・中研修室2
 内 容 パラグアイ共和国の楽器「アルパ」に詳しいゲストを招き、その知られざる世界について座談を交わし、理解を深めた。
 講 師 丸田 恵都子 (アルパ奏者)
 参加費 500円 (当センターボランティア300円)
 参加人数 13人

オ. 第90回 世界を知ろう！－国際協力の現場から－

時 間 午後2時30分～午後4時30分
 場 所 八尾市生涯学習センター・大研修室
 内 容 紛争、貧困、教育等、世界で起こっている社会問題に関わっている講師を迎え、国際協力活動を通して見える世界の現状についてセミナーを開催した。

回	日	テーマ	講師	参加人数
1	2月4日(日)	シリア編 ぼくがシリアと関わる理由 －子どもたちに教育を届ける－	中野 貴行 (Piece of Syria)	17人
2	3月24日(日)	バングラデシュ編 世界とつながろう！大切なことはすぐ足元に －バングラデシュで誕生した わらじプロジェクト－	蛭子 彩華 (TEKITO DESIGN Lab)	9人
3	3月30日(土)	アフリカ編 国境なき思い 安心して暮らせる社会へ ～医療へのアクセスは 平等の権利～	宮家 佐知子 (国境なき医師団)	13人

カ. 第91回 VOICE～外国にルーツのある私の思い～ Vol. 4

日 時 2月18日(日) 午後2時30分～午後4時
 場 所 八尾市生涯学習センター・大研修室
 内 容 日本に渡った当時の思いや、日本での生活の中で感じる困難等についての話を通して、外国人住民の思いを知る機会を持った。
 講 師 スレイマン (アフガニスタン・イスラム共和国出身)
 参加人数 16人 (前年度 12人)

(2) 国際教育プログラム

ア. 中学生職業体験の受入れ

学 校 名 高美中学校 2年生
 日 時 11月1日(水)、2日(木) 午前9時～午後4時
 参加人数 1人

イ. 学校へのゲストスピーカーの紹介

件 数 1件 (前年度 1件)
 学 校 名 南高安中学校 2年生
 紹介人数 4人 (韓国、中国、ニュージーランド、ベトナム)

ウ. 異文化理解についての職員研修の講師派遣

日 時 11月24日(火) 午後3時～午後4時30分
 依 頼 西山本小学校
 テーマ 知っとこ!外国にルーツをもつ子どもたちとのこと
 対 象 教職員 25人
 講 師 当センタースタッフ

エ. 多文化保育プログラム

ガーナ共和国やフィリピン共和国の文化について、音楽や衣装、スライド写真を通して紹介し、幼児期から異文化に触れることで国際意識の芽生えにつなげられるよう、市内こども園等でワークショップを行った。

日 時	園 名	対象園児	参加園児数	講 師
2月22日(木) 午前10時～午前11時	認定こども園 竹淵幼稚園	5歳	54人	ダーリントン ティカス イブラヒム (ガーナ共和国出身)
3月4日(月) 午前10時～午前11時	認定こども園 ふじ保育園	4歳	65人	
3月4日(月) 午後1時～午後2時	八尾ソレイユ 認定こども園	5歳	31人	アントニオ マリネ ローズ ガルシア (フィリピン共和国出身)

オ. ワールド講座

親子でつくる はじめてのアラビアンスイーツ

日 時 8月19日(土) 午後2時～午後4時
 場 所 八尾市生涯学習センター・料理室
 内 容 シリアのお菓子「カタエフ」作り、アラビア語やヒジャブの着用体験等を通してシリアの生活文化について学んだ。
 対 象 小学生とその保護者
 参 加 費 300円(材料費込み)
 講 師 ワエド マジッド(シリア・アラブ共和国出身)
 参加人数 子ども16人 保護者14人(前年度9人)

(3) Y I C多文化教室

聞いて!話して!楽しい!ガリさんのインドネシア語講座(全10回)

日 時 5月28日、6月4日、11日、18日、25日、7月2日、
 9日、16日、23日、30日
 各日曜日 午前10時～午前11時30分
 場 所 八尾市生涯学習センター・小研修室
 八尾市文化会館・研修室(7月30日のみ)
 内 容 挨拶や基本的なフレーズを学び、簡単な自己紹介や旅行時によく使うフレーズ等の学習を行った。また、インドネシアの習慣等や文化についても学んだ。
 講 師 ガリ デウィ サントソ(インドネシア共和国出身)
 参 加 費 10,000円
 参加人数 13人(前年度15人)

(4) 第14回 Y I C多言語スピーチコンテスト

日 時 8月27日(日) 午後1時30分～午後4時30分
場 所 八尾市生涯学習センター・大会議室
テ ー マ 幸せってなんだろう？
対 象 小学5・6年生、中学生
出 場 者

第1部 英語部門		小学生の部	中学生の部
	応募者数	5人	9人
出場者数	5人	9人	
入賞者数	2人	3人	
第2部 多言語部門		小学生の部	中学生の部
	応募者数	4人	4人
	出場者数	4人	4人
入賞者数	2人	2人	

参加人数 112人(前年度 79人)

(5) ボランティアの育成及び支援

サークル活動

① 歌おう♪日本語サークル

日 時 通年 毎月 第3日曜日 午後0時45分～午後2時15分
場 所 八尾市生涯学習センター・大研修室・中研修室
内 容 歌詞に出てくる言葉やその歌の意味をやさしい日本語で学習し、
音楽を通して参加者同士が交流した。
開 催 数 12回
参加人数 延べ133人(前年度 延べ107人)

② 韓国語サークル “へバラギ”

日 時 通年 毎月 第1日曜日 午後2時～午後3時
第3木曜日 午後7時～午後8時
場 所 八尾市生涯学習センター・当センター事務所/小研修室
内 容 韓国語の短いフレーズを紹介し、韓国語や文化の学習を通して
交流した。
開 催 数 20回
参加人数 延べ20人(前年度 延べ29人)

③ ヨガサークル 「えん」

日 時 通年 毎月 第1・第3金曜日 午後1時～午後2時30分
場 所 八尾市生涯学習センター・和室
内 容 ヨガを通して体や心の健康を保つとともに参加者同士のつながり
(縁)を深めることを目的に交流した。
開 催 数 20回
参加人数 延べ 133人(前年度 延べ73人)

【ちょこっとYOGA体験】

日 時 8月20日(日) 午前10時30分～午後4時30分
場 所 八尾市生涯学習センター・和室
内 容 30分体験ヨガを通してサークルへの参加者を募った。
参加人数 18人

【Morning YOGA】

日 時 3月31日(日) 午前10時～午後1時
場 所 心合寺山古墳 北側広場
内 容 新鮮な空気の中で心身を整えた後、昼食をとりながら交流した。
参加人数 13人

④ English Club

日 時 通年 毎月 第3日曜日 午前10時30分～正午
場 所 八尾市生涯学習センター・ミーティングルーム／中研修室1
内 容 参加者がテーマに沿って英語での会話を通して交流した。
開 催 数 12回
参加人数 延べ178人(前年度 延べ67人)

4. 市内に居住又は滞在する外国人への支援事業

同じ文化背景をもつ人たちの情報交換の場、母語による生活情報の提供など在住・滞在外国人が安心して自立した生活が送れるよう支援する。

(1) 日本語交流

ア. 日本語交流

① 日本語交流

日 時 通年 午前9時～午後5時 木曜日 午前9時～午後8時45分
場 所 八尾市生涯学習センター・小研修室／中研修室／大研修室
当センター事務所
内 容 外国人住民の不安を少しでも軽減できるよう日本語学習支援を通して互いの文化への理解を深めた。
実 績 90組 / 15カ国 (令和6年3月末日現在)
(前年度末 90組 / 15カ国)

② 日本語交流ボランティア 集まる会

日 時 第1回 5月28日(日) 午後0時30分～午後2時
第2回 9月24日(日) 午後0時30分～午後2時30分
場 所 八尾市生涯学習センター・小研修室4 / 大研修室
内 容 日本語交流で活動しているボランティア同士が日頃の活動の様子や悩み事等を共有した。また、学習者を交え、相互交流を図った。
参加人数 延べ24人(前年度 6人)

③ 第22回 話そー！日本語

日 時 2月25日(日) 午後1時～午後4時
場 所 八尾市生涯学習センター・大会議室
内 容 日本語交流学習者が日本語でそれぞれの想いを発表した。
テ ー マ 発表者が自由に決定
出場者数 7人(前年度 10人)
参加者数 50人(前年度 19人)

イ. ボランティア研修会 ～日本語ボランティア～

時 間 入門編・発展編 各回 午後2時30分～午後4時30分
 場 所 八尾市生涯学習センター・大研修室
 内 容 日本語交流のボランティア活動で役立つ知識を学習した。
 参 加 費 550円（1回）・当センターボランティアは無料
 参加人数 7回開催 延べ98人（前年度 9回開催 延べ127人）

	実施日	テ ー マ	講 師	参加人数
入門編 (全5回)	6月18日(日)	やさしい日本語による教室活動	岩田 一成 (聖心女子大学)	9人
	6月25日(日)	日本語ってどんなことば？	福井 武司 (神戸YWCA 学院)	15人
	7月2日(日)	まだあまり日本語でコミュニケーションがとれない学習者とどう向き合うの？	安田 乙世 (日本語教師)	18人
	7月16日(日)	日本語の文法をのぞいてみよう！	福井 武司	10人
	7月30日(日)	『やさしい日本語』でおしゃべりを楽しむ ～日本語交流活動を体験してみよう～	矢谷 久美子 (日本語教育支援グループことのは)	16人
発展編 (全2回)	2月17日(土)	「日本文化を教えてほしい」と言われたら ー学び合う交流活動づくりをデザインしよう！ー	高 智子 (国際交流基金 関西国際センター)	14人
	3月16日(土)	日本語ボランティアを考える ー地域日本語ボランティアだからこそできることー	矢谷 久美子 (日本語教育支援グループことのは)	16人

ウ. オリジナルテキスト「話そう！わいわい！」使い方説明会

日 時 2月3日(土) 午後2時30分～午後4時
 場 所 八尾市生涯学習センター・大研修室
 対 象 Y I C日本語交流ボランティア
 内 容 作成したテキストを日本語交流で活用してもらえよう説明会を行った。
 アドバイザー 澤田 幸子（おおぞら日本語サポート）
 製 作 者 Y I C日本語テキスト作製ボランティア5人
 参加人数 26人

(2) 外国人市民のためのセミナー

居合道に挑戦！サムライになろう！

日 時 12月17日(日) 午後1時30分～午後3時30分
場 所 八尾市生涯学習センター・大会議室
対 象 外国人住民
内 容 日本武道の一つ「居合道」を通して心と体の鍛え方を体験した。
講 師 久保 達也(啐啄会)
参加人数 9人

(3) 多言語による生活支援

ア. 翻訳・通訳等

八尾市からの依頼により各種手続き案内等の翻訳・通訳業務を行った。また、帰国渡日児童生徒学校生活サポート事業に参画した。

内 容	件 数	内 容
翻訳	2件 (前年度2件)	英語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語
通訳	3件 (前年度1件)	中国、ベトナム語
その他	1件 (前年度1件)	八尾市教育委員会主催の八尾連絡会と多言語進路ガイダンスに出席し、SALAの活動について紹介した。

イ. 八尾市外国人相談窓口(市からの受託事業)

① 窓口対応

八尾市や近隣市の外国人住民が安心して暮らしていくために生活上の様々な困り事について相談に応じ、また行政からの情報をやさしい日本語や多言語で提供した。また、サテライト窓口を(特活)トッカビに委託し連携を図るとともに外国人住民の相談対応に幅広く対応した。

期 間 通年
相談件数 基幹窓口 698件(前年度 559件)
サテライト窓口 1494件(前年度 1721件)

	対応言語	曜 日	と ころ	時 間
基幹窓口	ベトナム語	木・金・日(第2・第4)	当センター	午前9時～ 午後5時
	中国語	水・木・日		
	英語	水・木・日		
サテライト 窓 口	中国語	月・火・水・金	桂人権 コミュニティ センター	
	韓国・朝鮮語	水	安中人権 コミュニティ センター	
	ベトナム語	月・火・水・木・金		

② 外国人住民のためのオンライン相談会

内 容 公益財団法人大阪府国際交流財団の相談事業を活用し、母語
で弁護士に相談できる機会を設け、その通訳サポートを行った。
件 数 6件（前年度 4件）

第1回	6月11日（日）、19日（月）、 6月25日（日）～28日（水）の毎日	＜相談＞ 行政書士 労働（仕事） 法律 生活 入管
第2回	8月13日（日）、21日（月）、23日（水）、 8月27日（日）～29日（火）の毎日	
第3回	10月16日（月）、10月8日（日） 10月22日（日）～25日（水）の毎日	
第4回	12月10日（日）、18日（月）、20日（水）、 12月24日（日）～26日（火）の毎日	
第5回	2月11日（日）、19日（月） 2月25日（日）～28日（水）の毎日	
第6回	3月18日（月）、 3月24日（日）～27日（水）の毎日	

ウ. 外国人住民のための「仕事を知る、会社と出会うマッチング交流会2024」

日 時 3月3日（日）午後1時30分～午後4時30分
場 所 八尾市生涯学習センター・大研修室、中研修室1
対 象 仕事を探している外国人住民、外国人雇用を考える企業
内 容 外国人住民が地域の企業を知り、また、企業が外国人雇用について知る機会を設け、相互の交流を図った。

第一部 セミナー

（外国人住民）「仕事のための日本語を学ぼう！」

講師 福井 武司（神戸YWCA学院）

（企業）「外国人採用と雇用の秘訣」

講師 堀 永乃（[-社]グローバル人材サポート浜松）

第二部 外国人住民と企業とのマッチング交流会

参加企業 6社（前年度 5社）
参加人数 10人（前年度 11人）

(4) 外国にルーツをもつ子ども支援

ア. SALA

①SALA

日 時 通年 日曜日 午後1時～午後5時
場 所 八尾市生涯学習センター・中研修室2
対 象 小学生1年生～中学3年生
内 容 ボランティアと子どもがペアとなり、学校の宿題を中心に個々に合わせた学習支援とともに居場所づくりを行った。
実 績 29組（前年度末 23組）

②SALAボランティア研修会

時 間 各回午前9時30分～正午
 場 所 八尾市生涯学習センター・中研修室
 内 容 現在の日本の学習内容や海外の教育事情等、また、子どもを取り巻く文化環境等についてSALAのボランティア活動で役立つ知識を学んだ。
 参加費 550円（1回）・当センターボランティアは無料
 参加人数 延べ 51人

実施日	テーマ	講師	参加人数
7月23日（日）	今どきの教育にアップデート	山田 文乃 (立命館大学)	19人
3月24日（日）	大人も子どもも輝く☆ やる気を引き出す“支援の極意”	近藤 美佳 (大阪大学)	32人

③SALA交流会

A. SALA交流会 わくわく異文化体験バスツアー

日 時 7月9日（日）午前8時30分～午後3時
 行 先 国立民族学博物館
 内 容 世界の生活文化の展示品の見学や民族衣装の試着等の体験プログラムを通して、SALA参加者と保護者が親睦を深めた。
 参加人数 27人（前年度 14人）

B. SALA×絵の本ひろば

日 時 9月17日（日）1回目 午後1時～午後3時
 2回目 午後3時～午後5時
 場 所 八尾市生涯学習センター・中研修室1・2
 内 容 絵本や写真集などに囲まれた時間を過ごし、読む楽しさや読み聞かせ等を通して子どもの想像力や感情の豊かさを育む機会を設けた。またSALA参加者や保護者が交流した。
 協 力 八尾で絵の本ひろば広げよ会
 参加人数 33人（前回 22人）

イ. 小学校生活の体験&説明会

日 時 3月22日（金）午後2時～午後3時30分
 場 所 八尾市生涯学習センター・小研修室3、4
 対 象 2024年4月入学の外国にルーツをもつ子どもとその保護者
 内 容 文化や環境、教育方法等の違いにより日本の小学校生活に戸惑い困ることのないよう、説明を行った。
 （子ども）日本の小学校でよく使うことば、給食や掃除等の体験
 （保護者）小学校の生活や持ち物、行事などの説明
 参加人数 子ども3人 保護者4人（前年度 子ども5人 保護者4人）

(5) 八尾市災害時多言語支援センター

ア. 職員研修

日 時 12月27日(水) 午後2時～午後4時45分
場 所 当センター事務所
内 容 前回の研修での課題に対する解決案を基に、多言語支援センターでの各班の一連の流れについて確認した。
参加人数 8人(当センター職員、八尾市人権政策課職員)

イ. 災害時ボランティア研修会

災害情報を翻訳しよう！～グループワークから気付く情報の本質～

内 容 国・地域の文化や習慣を理解し、伝え方に誤解を招かない翻訳のポイントについて学んだ。
参加人数 20人(前年度 22人)

回	日 時	講師	参加人数
	場 所		
多言語編 (ベトナム語・中国語・英語)	3月10日(日) 午後2時～午後4時	山口 まどか (〔特活〕多言語センターFACIL)	9人
	八尾市文化会館 会議室1		
やさしい日本語編	3月23日(土) 午後1時30分～午後4時	李 裕美 (〔特活〕多言語センターFACIL)	11人
	八尾市生涯学習センター 中研修室		

5. 国際交流団体等への支援事業

多文化共生社会を推進するため、市民や団体等の自主的な活動に対して支援を行う。
また、他団体の行う事業に参加し、連携を図る。

(1) 市内国際交流団体等に対する支援及び協力

後 援

件 数 2件(前年度 3件)
内 容 ・第23回2023多民族共生人権研究集会(同実行委員会)
・第33回八尾国際交流野遊祭(同実行委員会)

(2) 他団体イベントへの参加

ア. ひゅーまんフェスタ2023

日 時 11月10日(金)、11日(土) 午前10時～午後4時
場 所 八尾市文化会館・光の広場
内 容 「知っとこ！世界の絶滅危惧動物」
世界の絶滅危惧植物の展示を通して環境を守るためにできる身近なことを紹介した。当センターの活動を紹介した。
参加人数 369人(前年度 120人)
主 催 同実行委員会

イ. 八尾菊花ライオンズクラブもちつき大会

日 時 12月9日(土) 午前9時30分～午後0時30分
場 所 八尾市立南木の本防災公園
内 容 日本のお正月の伝統行事である杵と臼を使った餅つきを体験した。
参加人数 49人(前年度 39人)
主 催 八尾菊花ライオンズクラブ

ウ. 八尾よみかき交流会

日 時 3月10日(日) 午前8時30分～午後3時40分
行 き 先 人と防災未来センター
内 容 八尾の識字学級、夜間中学校や日本語教室等で日本語を学ぶ人たちが防災について学び、交流を図った。
参加人数 29人(前年度 24人)
主 催 八尾識字日本語連絡会

(3) 他団体との連携

ア. 大阪経済法科大学との連携

① インターンシップ生の受入れ

内 容 インターンシップ生は、当センターの様々な事業活動に従事しながら多文化共生について学び、当センターに求められる交流事業や外国人住民への支援等についてプレゼンテーションを行った。
日 程 8月、9月の10日間
受入人数 1人
部 署 キャリアセンター

② インターンシップ実施に関する覚書締結

内 容 家庭環境や国籍等が要因となって進学や学修継続に困難を抱える外国にルーツをもつ学生を対象としたインターンシップの相互協力の覚書を締結した。
締 結 日 9月24日
部 署 キャリアセンター

イ. 八尾商工会議所

八尾商工会議所の「外国人人材活用セミナー」において、当センターが実施する在住外国人支援のための各事業について紹介した。

6. 国際交流に関する情報収集及び広報事業

当国際交流センターの活動を幅広く紹介し、関心を高めてもらえるよう各種媒体を用い広域に発信する。

(1) 広報

情報の発信

① Y I C だより！の発行

発行回数 12回（前年度 12回）

配布先 当センター関係者及びボランティア、市内公共施設、市内各学校、国際交流団体等

② ホームページと F a c e b o o k

ホームページやSNSを通して、当センターの事業案内や生活情報等、情報提供の周知に努めた。